

第12回 福岡県診療放射線技師会学術大会 開催概要

大会長 塩谷 正貴
実行委員長 加藤 豊幸

名称：第12回福岡県診療放射線技師会学術大会 (<https://12th-congress.fart-sub.com/>)

テーマ：『 共創する未来 ～すべての診療放射線技師が輝くステージへ～ 』

会期：2026年6月27日（土）9：00～17：50（1日間の現地開催のみ）

開会式、式典、特別講演、教育講演、インターナショナルセッション、市民公開講座
一般研究発表（ポスターのみ）、アフタヌーンティーシンポジウム、ランチョンセミナー
ハンズオンセミナー、情報交換会、閉会式

会場：久留米大学筑水会館・基礎3号館 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地
URL：<https://www.kurume-u.ac.jp/access/asahi/>（久留米大学旭町キャンパス）

主催：公益社団法人 福岡県診療放射線技師会

後援：福岡県、公益社団法人日本診療放射線技師会

協賛：（公財）久留米観光コンベンション国際交流協会

参加費：正会員 ¥2,000 非会員 ¥5,000 学生 ¥1,000（学生証提示、社会人大学院生を除く）
（全て当日受付のみ）

- * この学術大会は、次の単位認定講習会等に認定されています。なお、認定ポイント等の申請については、各機構・団体のホームページ等でご確認ください。
 - ・救急撮影技師認定機構認定（2ポイント）
 - ・日本X線CT専門技師認定機構認定（種別II-3 1日以上）講師：1単位、受講者：6単位 講師講習会受講の場合は講習会受講単位に加算
- * 磁気共鳴（MR）専門技術者セミナーに参加しますと、磁気共鳴（MR）専門技術者の更新ポイントが取得できます。
- * 放射線治療専門放射線技師セミナーに参加されますと、『日本放射線治療専門放射線技師認定機構 認定単位：1単位』が取得できます。

学術講演プログラム

インターナショナルセッション

『これからの医療被ばく管理について考える～韓国と日本の取り組みと課題～』
＝IRTA（仁川放射線士会）とF.A.R.Tの合同シンポジウム＝

特別講演 司会 九州鉄道記念病院 塩谷 正貴（大会長）
『医療被ばくの現状と線量管理の意義や国際的な動向について』
講師 九州大学大学院 藤淵 俊王 先生

シンポジウム・ディスカッション 司会 帝京大学 福岡医療技術学部 関川 祐矢
北九州市立門司病院 吉田 智子
IRTA 前教育部長 이용기（イ・ヨンギ）

『医療被ばく管理の現状と課題』
シンポジスト（F.A.R.T.）
「小規模施設に求められる線量管理の実際」
（医療被ばく低減施設）九州鉄道記念病院 一瀬 龍也
「これからの医療被ばく管理について考える～韓国と日本の取り組みと課題～」
（線量管理運用施設）福岡大学病院 今里 貴彰
シンポジスト（IRTA）

（IRTA 副会長） 이왕희（イ・ワンヒ）
（IRTA 教育部長） 전성배（チョン・ソンベ）

市民公開講座

『医療経済に関する現状と今後の情勢について』

司会 九州大学病院 加藤 豊幸 (実行委員長)

講師 九州大学名誉教授 尾形 裕也 先生

アフタヌーンティーシンポジウム

『STAT の現状と運用』

座長 学術教育委員会 松崎 静信

STAT 画像報告推進委員会 貞末 和弘

共催講演 『キヤノン CT 最新情報提供』

講師 キヤノンメディカルシステムズ九州支社 小林 秀一朗

教育講演 『STAT 画像報告を実践するために -うまくいく施設・定着に差が出る施設の分かれ道- 』

講師 戸畑共立病院 田原 琢朗 先生

委員会報告 『STAT 運用に関する日本診療放射線技師会の動向について』

福岡県学術教育委員会

シンポジウム・ディスカッション

『各施設における STAT 運用の現状と問題点』

「小規模病院における STAT 運用の現状と課題 -限られたリソースでの迅速報告の両立-」

福岡中央病院 最所 誉

「STAT の現状と問題点」

飯塚市立病院 小谷 博文

「撮影現場の『気づき』を診療へ：当院における STAT 画像対応と撮影技術の役割」

北九州総合病院 青木 崇祐

「当院における STAT 運用の現状と問題点」

聖マリア病院 中島 知洋

セミナー

- (1) ランチョンセミナー 1 (筑後地区学術教育委員会企画)

会場：筑水会館 中会議室

共催企業：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

『次世代 Photon Counting CT の New Standard と循環器領域の Snap Shot Freeze2.0 の活用』

GE HealthCare Japan 株式会社 Imaging 本部 CT 部 伊藤 祐斗

『久留米大学病院における Dual energy CT の活用と実際』

久留米大学医療センター 黒木 英郁

- (2) ランチョンセミナー 2 (実行委員会企画)

会場：基礎 3 号館 第 3 会場

共催企業：シーメンスヘルスケア株式会社

『拡散強調画像のパラメータ調整と画質改善のポイント』

シーメンスヘルスケア株式会社 カスタマーサービス事業本部 アプリケーション部 MR グループ
立石 賢

- (3) ハンズオンセミナー 1

会場：筑水会館 1 階 軽食喫茶コーナー

『静脈路確保のフォローアップ研修』(ファントムを用いて静脈路確保の実習)

『ワクチン筋注行為講習会 (※)』

- * 日本診療放射線技師会の e ラーニングシステムにて、ワクチン筋注行為に関するオンデマンド講習 (講義動画+確認テスト) を全て修了した方を対象とします。
- * ワクチン筋注行為講習会の参加には、本学術大会の参加登録が必須となります。

(4) ハンズオンセミナー 2

会 場：基礎 3 号館学生ラウンジ

共催企業：テラリコン株式会社

『実機を用いた 3D 画像作成』

講師 九州大学別府病院診療放射線室 津村 勇大 先生

(5) 専門技師セミナー

会 場：基礎 3 号館 第 3 会場

1) 放射線治療専門放射線技師セミナー

特別講演

司会 久留米大学病院 長廣 和也

『婦人科がんにおける小線源治療 —伝統と革新の治療—』

講師 久留米大学病院放射線腫瘍センター 宮田 裕作 先生

教育講演

司会 古賀病院 21 溝口 翔太

『子宮頸癌根治 VMAT 計画における Tips』

講師 九州大学病院別府病院 柴山 祐亮 先生

『RALS 治療計画の Tips』

講師 鹿児島大学病院 奥 好史 先生

会員発表

司会 福岡徳洲会病院 松永 裕幹

『治療機ならではの症例・工夫』

・汎用リニアック

産業医科大学病院 松川 英明

・Tomotherapy

久留米大学病院 三戸 凌介

・CyberKnife

戸畑共立病院 後藤 祐介

・Ethos

九州大学病院 廣瀬 貴章

2) 磁気共鳴 (MR) 専門技術者セミナー

特別講演

司会 九州大学病院 西川 啓

『MRI の定量に関する技術は何を導いてくれるのか?』

講師 杏林大学 俵 紀行 先生

一般研究発表 『ポスターセッション』

会 場：基礎 3 号館学生ラウンジ

情報交換会

日 時：2026 年 6 月 27 日 (土) 18:00~19:30

会 場：久留米大学筑水会館 1F 『中会議室』 (ケータリングで開催)

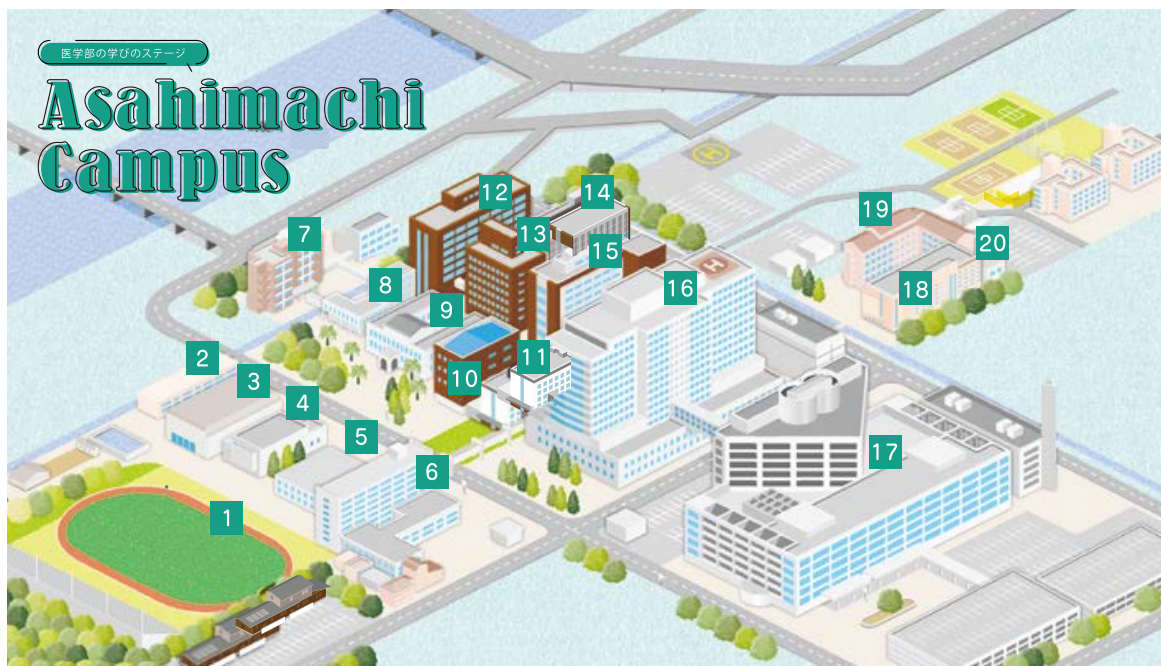
会 費：事前登録 5,000 円 (当日参加 6,000 円) (学生の方も同額です)

・参加される方は、大会ホームページから事前登録をお願いいたします。

事前登録期間：2 月 2 日 (月) ~ 6 月 15 日 (月)

・定員に達した場合は、登録期間内であっても受付を終了する場合がございます。

※ 最新情報は、福岡県診療放射線技師会または学術大会のホームページに随時掲載いたします。



1	医学部総合グラウンド	11	病院北館 (総合複合棟・放射線腫瘍センター)
2	医学部学生部室棟	12	医学部基礎 2 号館
3	石橋正二郎記念体育館	13	医学部基礎 1 号館
4	筑水会館	14	医学部基礎 3 号館
5	医学部 C 棟	15	医学部臨床研究棟
6	医学部 B 棟	16	病院本館
7	医学部教育 1 号館	17	総合診療棟
8	医学図書館	18	医学部看護学科・医療検査学科 1 号館
9	大学本館	19	医学部看護学科・医療検査学科 2 号館
10	医学部教育 2 号館 (医学部附属臨床検査専門学校校舎)	20	医学部看護学科・医療検査学科 3 号館